

優 秀 賞

島根県 土木部 出雲県土整備事務所 神門通り線 都市計画街路事業

都 市 名	島根県出雲市	事 業 主 体	島根県
事業概要			
<p>神門通り線は、島根県出雲市の北西部に位置する大社町修理免から出雲大社を結ぶ全延長約0.7kmの都市計画道路である。当該路線は、島根県の代表的な観光地である出雲大社の参詣道として約100年前に開設され、沿道は参拝客の往来により栄えてきたが、車社会の到来により歩行者の往来が減り、かつての賑わいが失われつつあり、出雲大社の門前にふさわしい風格とにぎわいのある通りとしての再生が求められていた。</p> <p>本事業では、平成25年の出雲大社平成の大遷宮を見据え、一畑電鉄出雲大社駅前から出雲大社までの330mを地元と協働し、安全で観光客が歩きやすい道づくりとして、シェアスペースによる道路整備をはじめ、島根県、出雲市、地元が一体となり、地域特性を活かした街並みの形成に取り組むことで出雲大社への参道の再生が図られた。</p>			
○事業延長：330m		○幅 員：12m	
○事業費：約16億円		○事業期間：平成22年度～平成24年度	
表彰理由			
<p>本事業は、今後の公共交通を利用し、歩いて参拝する観光客の増加を見据え、現道の幅員は変えずに歩車道の幅員構成を見直し、歩車共存空間を創出したほか、地域特性を十分活かした街並み景観を短期間で整備したことが高く評価されるとともに、街路事業を通じた街の再生や、活性化に繋がるモデル事業の1つになるとの意見も寄せられた。</p> <p>今後、時間の経過とともに、さらに風格が増し、味わい深く、観光客で賑わう参道への成長に期待が寄せられた。</p>			

